

みなさまの大阪ガス

第203期 中間報告書

2020年4月1日～2020年9月30日



株主の皆様へ



株主の皆様には、平素から、当社グループの事業運営に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社グループは、長期経営ビジョン2030・中期経営計画2020に沿って、時代を超えて選ばれ続ける革新的なエネルギー&サービスカンパニーとなることを目指しております。

新型コロナウイルス感染症への対応につきましては、お客さまや従業員の安全にも十分に配慮しながら、引き続きエネルギーの安定供給を継続するなど、社会機能の維持に貢献しております。

また、本年10月には、ガス事業法により求められる2022年4月の導管部門の法的分離の方向性を公表し、その準備も着実に進めてまいります。

2021年1月には代表取締役社長を交代いたします。変革の時代の中、藤原正隆新社長の新たなリーダーシップの下で次期中期経営計画を策定し、さらに成長を果たすべく、Daigasグループ一丸となって、引き続き積極的かつ着実に事業活動を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

代表取締役社長 **本庄武宏**

目次

株主の皆様へ	1	トピックス	8
第2四半期決算の概要 (2020年4月1日～9月30日)	2	当社の現況 (2020年9月30日現在)	9
連結財務諸表の概要等	7	株式伝言板	10

第2四半期決算の概要 (2020年4月1日～9月30日)

(1) 当社グループの業績の状況

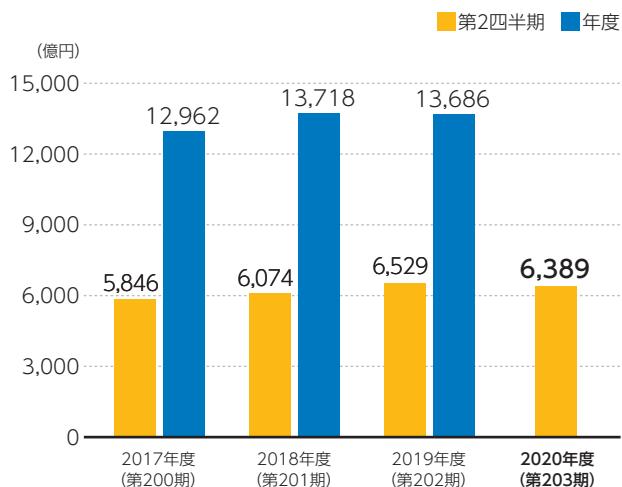
当第2四半期における連結売上高は、電力事業で電力販売量が増加したものの、ガス事業でガス販売量が減少したことや原料費調整制度に基づき販売単価が低めに推移したことなどにより、前年同期比2.2%減の6,389億円となりました。(グラフ 1)

連結経常利益は、電力事業やLNG販売事業での増益、ガス事業で原料価格の変動が都市ガスの販売価格に反映されるまでの時間差による影響^(※)が前年同期に比べて拡大したことなどにより、前年同期比9.9%増の548億円となりました。(グラフ 2)

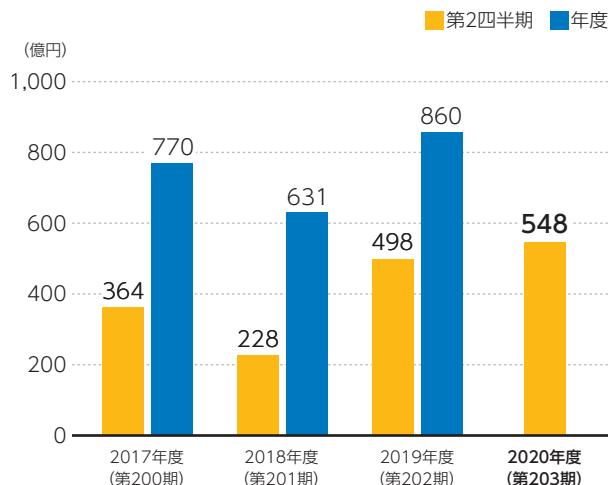
また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比10.0%増の367億円となりました。(グラフ 3)

(※) 原料価格の変動が原料費調整制度に基づく販売単価に反映されるまでには、一定の時間差があるため、一時的な増減益要因となります。当第2四半期・前年同期においては、一時的な増益要因となっております。

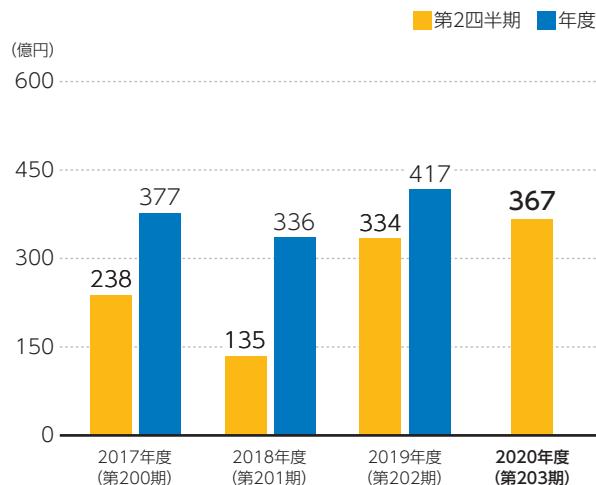
グラフ 1 連結売上高の推移



グラフ 2 連結経常利益の推移



グラフ 3 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益の推移



(2) 事業部門別（セグメント別）の状況

1 国内エネルギー・ガス

売上高は、前年同期比5.6%減の4,380億円となりました。

家庭用の都市ガス販売量は、前年同期比1.5%増の7億1千2百万㎡となりました。

業務用等の都市ガス販売量は、新型コロナウイルス感染症の影響によるお客さま設備の稼働減少等により、前年同期比12.7%減の24億6千6百万㎡となりました。

これらの結果、都市ガス販売量は、前年同期比9.9%減の31億7千8百万㎡となりました。

都市ガス供給件数は、当第2四半期末時点で521万2千件となりました。

家庭用のガス機器・サービスにつきましては、給湯、暖房、調理等の機器・設備に加え、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」等の商品の開発および販売拡大に努めるとともに、ガス機器・水まわりの修理等や防災・防犯に関する「住ミカタ・サービス」等の各種サービスの提供に努めております。

本年4月、「エネファームtype S」の新商品を発売いたしました。従来の機種に比べて、発電効率の向上と小型化を実現するとともに、スマートフォンの専用アプリと連動させてお使いいただけるIoTを活用した機能を拡充しております。本年10月には、その発電効率等が評価され、エネルギー・環境分野のイノベーションを協議する国際会議ICEF（アイセフ）において「トップ10イノベーション」に選出されました。

本年7月、ガス衣類乾燥機「乾太くん」が、洗濯の手間を省力化し、家事の時間短縮に貢献することが評価され、一般社団法人日本子育て支援協会の「日本子育て支援大賞2020」を受賞いたしました。

本年8月、家庭用ガス警報器にインターネット接続機能を搭載した「ツナガルの警報器 スマピコ」を発売いたしました。従来のガス漏れ・一酸化炭素(CO)警報機能に加えて、様々な情報を音声やメールでお知らせする機能を拡充しております(裏表紙参照)。

「住ミカタ・サービス」の新メニューとして、本年6月に家事代行や庭木のお手入れ等のサービスを、本年10月にパソコン・周辺IoT機器のトラブル対応を行うサービスをそれぞれ追加いたしました。また、本年9月、住ミカタ会員数^(※)が40万人を突破いたしました。

(※) ガス機器・水まわりの修理等に何度でも駆けつけるサービス等を毎月定額で提供する「住ミカタ・プラス」および「住ミカタ・プラス」にガス給湯器・コンロの機器保証サービスが付いた「住ミカタ・保証パック」等の契約者数。



「エネファームtype S^(※)」

(※) 停電時も電気と熱を供給する自立運転機能を備えた機種も用意しております。



「住ミカタ・サービス」のPR



「乾太くん」

業務用のガス機器・サービスにつきましては、コージェネレーションシステム、冷暖房システム、厨房機器、ボイラ、工業炉、バーナ等の商品の開発および販売拡大に努めるとともに、エンジニアリング力を活用し、お客さまのニーズに応じた高付加価値のソリューションの提供に努めております。

本年4月、冷暖房システムの新商品「GHP XAIR(エグゼア)Ⅲ」を発売いたしました。従来の機種に比べて、年間エネルギー効率を約10%向上させるとともに、設置スペースの低減や軽量化を実現しております。

安定供給・保安の確保につきましては、天然ガスの調達先の多様化、AI技術活用も含めた製造・供給設備の保全と計画的な改修、安全機能を備えたガス機器の普及促進等に継続的に取り組んでおります。

また、本年9月、感染症拡大下の地震発生を想定し、感染症対策を講じた災害対応を確認する「全社総合防災訓練」を実施するなど、引き続き、地震対策・津波対策に取り組んでおります。

GHP XAIRⅢ
GHPエグゼアⅢ



「GHP XAIR(エグゼア)Ⅲ」

2 国内エネルギー・電力

売上高は、前年同期比13.7%増の1,111億円となりました。

電力販売量は、前年同期比19.6%増の75億9千4百万kWhとなりました。

低圧電気需給契約に基づく供給件数は、当第2四半期末時点で142万4千件となりました。

お客さまのライフスタイルやニーズにあわせた電気料金メニュー「スタイルプラン」に加え、お客さまの趣味や嗜好にあわせて、他の企業・団体と一緒に楽しく豊かな暮らしを応援する電気料金メニュー「ウィズプラン」のラインアップを拡充するなど、電気の販売拡大に努めております。

中部電力ミライズ株式会社と共同出資する株式会社CDエナジーダイレクト(出資比率50%)は、本年8月、賃貸集合住宅向けの電気料金メニュー「スマモル賃貸プラン」に関する業務提携を行うなど、首都圏において電気・ガス等の販売拡大に努めております。

福島県相馬郡新地町において、福島ガス発電株式会社(出資比率20%)による天然ガス火力発電所(発電容量118万kW)が営業運転を開始し、千葉県市原市において、市原バイオマス発電株式会社(出資比率39%)によるバイオマス発電所(発電容量約5万kW)が試運転を開始するなど、電源(天然ガス火力発電・再生可能エネルギー発電)の拡大に努めております。



電力小売のPR



福島天然ガス火力発電所(福島県)

3 海外エネルギー

売上高は、前年同期比17.9%増の300億円となりました。

2019年11月に全株式を取得した米国テキサス州でシェールガス生産開発事業を行うSabine Oil & Gas Corporationは、ガスの生産実績が計画を上回るなど、業績は順調に推移しております。

本年8月、米国イリノイ州において、スリーリバーズ天然ガス火力発電所を運営する事業会社の持分15%を取得し、発電事業に参画いたしました。同発電所は、2023年5月に商業運転開始予定の高効率のガスコンバインドサイクル方式を採用する天然ガス火力発電所(発電容量125万kW)であり、米国北東部地域の電力供給に貢献いたします。

当社グループは、今後も北米、アジア、オセアニアを重点地域と位置付け、海外エネルギー事業の拡大に取り組んでまいります。



Sabine Oil & Gas Corporationのシェールガス鉱区(米国テキサス州)



スリーリバーズ天然ガス火力発電所(米国イリノイ州)

4 ライフ&ビジネス ソリューション

売上高は、前年同期比5.3%減の995億円となりました。

都市開発事業を展開する大阪ガス都市開発株式会社は、「アーバネックス秋葉原EASTⅢ」等の2物件の賃貸マンションを取得し、資産の拡充に努めております。分譲マンション「シーズ塚口」は、本年5月、全戸の引渡しを完了し、本年10月には、周辺地域とのつながりを創出する設計等が評価され、公益財団法人日本デザイン振興会の「2020年度グッドデザイン賞」を受賞いたしました。

情報ソリューション事業を展開する株式会社オージス総研は、企業情報システムのコンサルティング・設計・開発・運用や、データセンター・クラウドサービス等、総合的なITサービスの提供に努めております。また、本年6月、外食産業向けに業務管理ソフトの開発・運用を行っている株式会社ジャストプランニングの株式10%を取得いたしました。

材料ソリューション事業を展開する大阪ガスケミカル株式会社は、石炭化学技術等を基盤として、ファイン材料、炭素材製品、保存剤等、付加価値の高い材料等の開発および販売拡大に努めております。また、抗菌・抗ウイルス性のある液剤の研究開発にも取り組んでおります。



シーズ塚口(兵庫県)

■ 事業部門別 売上高・セグメント利益

	国内エネルギー・ ガス	国内エネルギー・ 電力	海外エネルギー	ライフ&ビジネス ソリューション
売上高 (億円)	4,380	1,111	300	995
前年同期比 (%)	△5.6	+13.7	+17.9	△5.3
構成比 (%)	64.5	16.4	4.4	14.7
セグメント利益 (億円)	317	116	25	72
前年同期比 (%)	+9.4	+139.9	△36.1	△19.6
構成比 (%)	59.6	22.0	4.8	13.6

(注) 事業部門別の売上高・セグメント利益には、事業部門間の内部取引に係る金額を含んでおります。なお、セグメント利益には、持分法による投資利益を含んでおります。

■ 主要な事業内容

事業部門	主要な事業内容
国内エネルギー・ガス	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市ガスの製造・供給および販売 ● ガス機器販売 ● ガス配管工事 ● LNG販売 ● LPG販売 ● 産業ガス販売
国内エネルギー・電力	<ul style="list-style-type: none"> ● 発電および電気の販売
海外エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ● 天然ガスおよび石油等に関する開発・投資 ● エネルギー供給 ● LNG輸送
ライフ&ビジネスソリューション	<ul style="list-style-type: none"> ● 不動産の開発および賃貸 ● 情報処理サービス ● ファイン材料および炭素材製品の販売

本年4月1日付の組織再編に伴い、従来「国内エネルギー・電力」セグメントに含めていた連結子会社1社を、当期より「国内エネルギー・ガス」セグメントに含めております。なお、本報告書における前年同期比は、この変更を反映して算定した数値に基づき記載しております。

連結財務諸表の概要等

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第203期	第202期	
	第2四半期末 (2020.9.30)	期末 (2020.3.31)	
資産の部	固定資産	1,612,170	1,580,462
	有形固定資産	1,044,927	1,014,572
	無形固定資産	97,436	98,322
	投資その他の資産	469,806	467,568
	流動資産	587,342	560,019
資産合計	2,199,512	2,140,482	
負債の部	固定負債	863,912	800,502
	流動負債	301,698	312,312
	負債合計	1,165,610	1,112,815
純資産の部	株主資本	977,956	952,160
	その他の包括利益累計額	26,112	45,332
	非支配株主持分	29,832	30,174
	純資産合計	1,033,901	1,027,667
負債純資産合計	2,199,512	2,140,482	

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第203期	第202期
	第2四半期 (2020.4.1~2020.9.30)	第2四半期 (2019.4.1~2019.9.30)
売上高	638,912	652,987
売上総利益	202,405	194,185
営業利益	51,915	44,317
経常利益	54,818	49,881
親会社株主に帰属する 四半期純利益	36,799	33,449

主要な連結経営指標

科目	第203期	第202期
	第2四半期 (2020.4.1~2020.9.30)	第2四半期 (2019.4.1~2019.9.30)
1株当たり四半期純利益	88.51円	80.44円
自己資本比率	45.6%	49.5%

(注) 「自己資本比率」は、第2四半期末(9月30日)現在の値です。

(ご参考)

個別経営成績の概要

(単位：百万円)

科目	第203期	第202期
	第2四半期 (2020.4.1~2020.9.30)	第2四半期 (2019.4.1~2019.9.30)
売上高	500,303	515,195
営業利益	31,310	26,133
経常利益	37,734	35,058
四半期純利益	28,402	27,103

トピックス

お客さま起点でよりスピーディーな事業運営を目指した基盤会社の事業開始

本年4月、エネルギー分野における中心的役割を担う基盤会社として、家庭用の営業活動等を行う大阪ガスマーケティング株式会社、業務用・産業用の営業活動等を行うDaigasエナジー株式会社、ガスの製造・発電のオペレーション&メンテナンス業務等を行うDaigasガスアンドパワーソリューション株式会社が事業を開始しました。お客さまの声によりスピーディーにお応えするとともに、Daigasグループのソリューション力を活かした最適なサービスをワンストップで提供する事業運営に努めています。



各基盤会社のロゴ

「エネファーム」によるバーチャルパワープラント構築実証実験の開始

本年6月、当社の遠隔制御技術のノウハウを活かし、お客さま宅の「エネファーム」約1,500台をあたかも一つの発電所のように制御するバーチャルパワープラントを構築し、電気の系統需給調整に活用する実証実験を開始しました。再生可能エネルギーは、日射量や風の強弱等により発電出力が変動するため、発電出力を自由に制御できる「エネファーム」は、再生可能エネルギー大量導入社会における系統需給調整にも貢献できるリソースとして注目されています。



バーチャルパワープラントのイメージ図

Webで参加できる「おうちで!みんなで!つながるガステん」の開催

毎年ご好評をいただいている「ガステん」を、本年はWebサイトを活用して開催しています（10月1日～12月20日）。「つながる」をテーマに、動画による商品・サービスの紹介や、Webから応募できる抽選等のコンテンツを多数用意しています。お客さまにもご参加いただける社会貢献活動「つながるプロジェクト」として、抽選参加者数に応じてNPO団体を支援する取り組みも実施しています。

Webサイト：<https://home.osakagas.co.jp/event/gasten/index.html>



「ガステん」のWebサイト画面

当社の現況 (2020年9月30日現在)

会社概要

本社 大阪市中央区平野町四丁目1番2号
事業開始 1905 (明治38) 年10月19日
資本金 132,166,667,460円
従業員数 (1) 当社の従業員数：3,276名
 (2) 当社グループの従業員数：21,044名

取締役および監査役

取締役	代表取締役会長	尾崎 裕
	代表取締役社長	本荘 武宏
	代表取締役	藤原 正隆
	代表取締役	宮川 正
	代表取締役	松井 毅
	取締役	田坂 隆之
	取締役	宮原 秀夫
	取締役	村尾 和俊
	取締役	来島 達夫
監査役	監査役(常勤)	藤原 敏正
	監査役(常勤)	米山 久一
	監査役	木村 陽子
	監査役	八田 英二
	監査役	佐々木 茂美

- (注) 1. 取締役 宮原秀夫、村尾和俊、来島達夫は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 監査役 木村陽子、八田英二、佐々木茂美は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
3. 当社は、社外取締役および社外監査役全員を、上場している証券取引所の定めに基づき独立役員として届け出ております。

(注) 4. 取締役の地位は、2021年1月1日、以下のとおりとなります。

取締役	取締役会長	本荘 武宏
	代表取締役社長	藤原 正隆
	代表取締役	宮川 正
	代表取締役	松井 毅
	代表取締役	田坂 隆之
	取締役	尾崎 裕
	取締役	宮原 秀夫
	取締役	村尾 和俊
取締役	来島 達夫	

株式の状況

株主数 100,855名
発行済株式総数 416,680,000株

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日

定時株主総会開催月 6月

株主名簿管理人および特別口座管理機関

三井住友信託銀行株式会社
(同連絡先)

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

 0120-782-031

株式伝言板

1 | 単元未満株式の買取請求・買増請求のご案内

証券取引所での株式の売買単位は単元株式数とされており、単元未満株式（100株未満の株式）は証券取引所で売買することができませんので、単元未満株式の買取請求制度・買増請求制度をご利用ください（手数料無料）。

- (注) 1.単元未満株式の買取請求・買増請求は、特別口座（株券電子化までに株券を証券会社等に預け入れていない株主さまの権利を保護するため、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設した口座）の株式についても、証券会社等の口座に移し替えることなく行うことができます。
2.当社は、単元未満株式の買取請求・買増請求に係る手数料を無料としておりますが、証券会社等の口座管理機関が手数料を定めている場合があります。

2 | 配当金の受取方法のご案内

配当金領収証により現金で受け取る以外に、次の受取方法をご指定いただけます。

いずれも、安全、確実、迅速な受取方法であり、これらの方法をお勧めします。

- ① 銀行預金口座への振込
- ② ゆうちょ銀行の貯金口座への振込
- ③ 「登録配当金受領口座方式」での受け取り
(株主さまが保有する全ての銘柄の配当金を、株主さまが指定する一つの預金口座で受け取る方法)
- ④ 「株式数比例配分方式」での受け取り
(株主さまの株式を管理する証券会社等の口座管理機関ごとに、株式数に応じて配当金を受け取る方法)

- (注) 1.③の方法につきましては、ゆうちょ銀行の貯金口座をご指定いただけません。
2.(他の銘柄を含めて)特別口座の株式を保有されている場合には、④の方法をご指定いただけません。
3.NISA口座の株式の配当金等を非課税にするためには、④の方法をご指定いただく必要があります。
4.配当金領収証の払渡期間が経過していても、支払開始の日から10年以内であれば、三井住友信託銀行株式会社において配当金をお受け取りいただけます。

3 | 「マイナンバー」お届出のお願い

市区町村から株主さまに通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続^(※)が必要となります。

お届出がお済みでない株主さまは、お取引の証券会社等の口座管理機関へお届出ください。

- (※) 法令に基づき、当社が作成する支払調書（配当金や単元未満株式の買取請求等に関する支払調書）に株主さまのマイナンバーを記載し、税務署へ提出する必要があります。

- 1、2の手続の詳細のお問い合わせ先
- 3のマイナンバーのお届出先・お届出用紙のご請求等のお問い合わせ先

証券会社等の口座の株式：お取引の証券会社等の口座管理機関

特別口座の株式：三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  0120-782-031
(受付時間：土・日・祝祭日を除く午前9時～午後5時)

これからは、 電気も大阪ガス



あんしん

すでにお使いいただいている
お客さまは140万件以上



おトク

お客さまのライフスタイルに
あった料金メニューをご用意



カンタン

解約手続なしで、
切り替えカンタン



べんり

ガスと電気の検針票が
1枚になって便利

生活に便利な情報を音声やメールでお知らせ。



New

ツナガル de 警報器



スマびこ

ガス・CO警報に加えて選べる10サービス

もしもに備える



気象警報

緊急の災害情報をお知らせ



熱中症注意喚起

お部屋の温度・湿度が高まると注意喚起



乾燥注意喚起

お部屋が乾燥し過ぎると注意喚起



防犯情報

大阪府警察「安まちメール」をお知らせ

毎日たすかる



天気予報

設定した時間に地域の天気をお知らせ



雨雲速報

突然の雨雲の接近をお知らせ



定型文お知らせ

ごみの日等を指定、出し忘れがなく安心



見守り通知

人感センサー検知をメールでお知らせ

他にも



ガス漏れ・CO通知

万一のガス漏れ・CO発生時にメールでお知らせ



大阪ガスからのお知らせ

状況に応じて大阪ガスからの情報をお知らせ

●詳しくはホームページ等をご覧ください。

スマびこ 検索

UD
FONT
by MORISAWA



この印刷物は、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用し、
環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用して印刷しています。

大阪ガス株式会社

〒541-0046 大阪市中央区平野町四丁目1番2号
TEL 06-6202-2955